

所管課	防災危機管理室 危機管理・生活安全担当	NO	126
-----	---------------------	----	-----

1 事業名		危機管理対策						10 事業費の状況											
2 基本政策		1 都心の活力と安全・安心・快適な暮らしを支えるまちをつくる								予算状況の内訳				決算状況					
3 政策名		5 安全で安心して暮らせる都心をつくる						年度		当初予算額	流用	補正予算	予算現額	決算額	執行率				
4 施策名		① 危機管理体制の強化						令和4年度		4,039	0	0	4,039	3,900	96.6%				
5 事業説明文		職員の危機管理意識を向上させるとともに、組織としての危機対応能力を強化させるため訓練等を実施します。また、新型インフルエンザ等の流行に備え、感染症対策衛生用品を備蓄します。						令和5年度		3,992	0	0	3,992	3,704	92.8%				
6 背景、経緯								令和6年度		8,737	－	－	－	－	－				
														財源内訳（当初予算）					
								年度		一般財源割合	一般財源	国庫支出金	都支出金	その他					
		平成18（2006）年6月に発生したシティハイツ竹芝のエレベーター事故等を教訓として、迅速かつ機動的に危機に対応できる体制の確保や未然防止策の強化、職員の危機管理意識の向上をはじめとする危機管理体制の強化に取り組んでいます。						令和4年度		100.0%	4,039	0	0	0					
								令和5年度		100.0%	3,992	0	0	0					
								令和6年度		100.0%	8,737	0	0	0					
														11 本事業に係る一次評価（所管課の意見、見直しの背景、根拠データ等）					
7 事業内容		・危機対応向上訓練の実施 ・港区業務継続計画【新型インフルエンザ編】対応訓練の実施 ・eラーニングの実施 ・危機管理ポケットマニュアルの作成及び配付 ・感染症対策衛生用品の購入及び備蓄						継続											
								主な予算科目に対応する所管課としての寸評は、次のとおりです。 (1)各種感染症対策衛生用品の購入＜一般需要費＞ 業務継続計画に基づき手指消毒液等の衛生用品を購入・備蓄するものであり、先の感染症禍も踏まえて今後も必要数を維持・管理する必要があることから、実施規模縮小ないし事業廃止の選択肢はありません。ただし、契約落差金発生等の過去の実績を考慮した査定となることについては、異議はありません。 (2)危機対応向上訓練支援業務委託＜委託料＞ 基本計画改定作業段階での令和5年度政策評価（二次評価）における外部委員からの指摘事項を踏まえて、令和6年度から実施方法を見直します。こうした経緯から、少なくとも基本計画後期3か年（令和8年度まで）において、実施規模縮小ないし事業廃止の選択肢はありません。ただし、実施方式の工夫による経費削減については、努力の余地はあるという認識です。なお、契約落差金発生等の実績を考慮した査定となることについては、異議はありません。											
8 事業実績・指標								12 事務事業評価結果											
指標1		職員向け危機対応向上訓練のアンケート結果に基づく研修理解度（%）			指標2		職員・来庁者向けの感染症対策備蓄物資の充足率（%）			継続									
		当初予定	実績	達成率			当初予定	実績	達成率										
令和4年度		90	93	103.3%	令和4年度		100	100	100.0%	危機発生時の区民の生命・身体・財産を守るために重要な事業であることから「継続」と評価します。なお、危機対応向上訓練に係る業務委託については、区と事業者の業務分担の見直しなど効率化できるように検討してください。									
令和5年度		100	100	100.0%	令和5年度		100	100	100.0%										
令和6年度		100	－	－	令和6年度		100	－	－										
9 個別計画・関連する法令等																			
・港区業務継続計画【新型インフルエンザ編】																			

令和6年度事務事業評価Aシート

所管課	教育委員会事務局教育推進部 生涯学習スポーツ振興課	NO	128
-----	---------------------------	----	-----

(単位：千円)

1 事業名	生涯学習講座の動画配信							1 0 事業費の状況							
2 基本政策	生涯を通じた心ゆたかで健康な都心居住を支援する									予算状況の内訳				決算状況	
3 政策名	区民の多様な学習活動と誇りと愛着ある郷土意識の醸成を支援する							年度	当初予算額	流用	補正予算	予算現額	決算額	執行率	
4 施策名	学習機会及び学びの成果を生かす機会の充実							令和4年度	1,144	0	0	1,144	1,144	100.0%	
5 事業説明文	区や社会教育関係団体等が実施する講座・講習・講演会等の動画を撮影して、区のホームページや生涯学習施設のホームページで配信することにより、区民の生涯学習の機会を広げるとともに、その活動の推進を図ります。							令和5年度	1,144	-17	0	1,127	957	84.9%	
6 背景、経緯								令和6年度	1,540	－	－	－	－	－	
								財源内訳（当初予算）							
								年度	一般財源割合	一般財源	国庫支出金	都支出金	その他		
令和4年度	100.0%	1,144	0	0	0										
令和5年度	100.0%	1,144	0	0	0										
令和6年度	100.0%	1,540	0	0	0										
7 事業内容	仕事や家庭など、様々な要因で生涯学習に関する講座や活動へ参加できない人に向けて、ＩＣＴを活用し講座等のコンテンツを動画で提供することで、「だれでも、いつでも、どこでも学べる環境」を整備することを目的として事業を開始しました。 新型コロナウイルス感染症の流行を契機にオンライン学習が浸透したこと等もあり、引き続き学びの機会を提供する効果的な学習手段と認められることから、継続して取組を実施しています。							1 1 本事業に係る一次評価（所管課の意見、見直しの背景、根拠データ等）							
								継続							
								情報通信技術の進歩やPC・スマートフォン・タブレットといった情報通信機器の普及、新型コロナウイルス感染症の流行を契機とした働き方やライフスタイルの多様化が進む中で、学びのスタイルの柔軟性は事業開始と比較して更に必要性を増しています。 参集・オンライン・ハイブリッドといったリアルタイムでの講座だけでなく、動画配信による持続的な学習機会の提供を行うことで、身体的・地理的・時間的な制約を受けずに学習できることに加え、アーカイブとして記録を残すことで長期的な利用が可能になります。年齢や障害の有無にかかわらず、「だれでも、いつでも、どこでも学べる環境」を提供することや、幅広い学びのきっかけ・学習手法を創出するため、今後も動画配信による生涯学習機会の提供が必要と考えます。 撮影する講座については、過去の動画の再生回数や社会情勢・トレンドなどを踏まえて厳選し、視聴者のフィードバックを受ける仕組みについても検討します。							
8 事業実績・指標								1 2 事務事業評価結果							
指標1	配信本数			指標2	動画再生回数（合計）			継続							
	当初予定	実績	達成率		当初予定	実績	達成率								
令和4年度	4	4	100.0%	令和4年度	120,000	118,493	98.7%	年齢や障害の有無にかかわらず、「だれでも、いつでも、どこでも学べる環境」を提供することや、幅広い学びのきっかけ・学習手法を創出するため、動画配信による生涯学習機会の提供は必要であることから、「継続」と評価します。 なお、撮影する講座については、過去の動画の再生回数や社会情勢・トレンドなどを踏まえて厳選し、視聴者のフィードバックを受ける仕組みなど検討してください。							
令和5年度	4	4	100.0%	令和5年度	150,000	149,482	99.7%								
令和6年度	4	－	－	令和6年度	190,000	－	－								
9 個別計画・関連する法令等															
生涯学習推進計画・港区生涯学習講座の動画配信実施要綱															